



第1回 実施レポート

公共建築の施工プロセスに触れられる現場見学会

実施日：令和6年4月20日(土)



現場見学会 全5回(予定)

第1回 外構工事1

- ①市役所建築職の仕事について
- ②保育園事業の経緯
- ③擁壁(ようへき)工事について
- ④現場見学

第2回 基礎工事

第3回 木造建て方工事

第4回 内外装工事

第5回 外構工事2・完成

「とよはし公共建築学生チャレンジコンペティション(令和4年度)」に全国から応募のあった114組の提案から選ばれたアイデア“風土の中のさんぼミチ”。これをコンセプトとして、本つつじが丘保育園(仮称)は設計されました。令和6年1月に工事に着手し、現在施工中です。木の温もりにあふれ、四季の変化を感じられる、子どもたちの自発性を育む保育環境をカタチにします。

市役所建築課の仕事は、事業の企画・計画、設計や工事の発注およびその監理と様々です。行政をハード面から進める数少ない課であり、やりがいをもって働いています。その様子を見学会でちょっとだけ覗いてみませんか？

第1回 ダイジェスト

①市役所の仕事について

市職員から、豊橋市役所建築課の建築職がどんな仕事をしているのか紹介しました。「事業の企画」「お金のやりくり」「工事監理」となかなか想像しづらい業務ですが、大きなスケールでやりがいをもって行っています。

②保育園事業の経緯

本事業は計画から3年を経て工事着手しました。今回は学生を対象としたコンペを行ったりと、豊橋市注目の事業です。この保育園の設計の元となったコンペの提案者から、その心についてお話を聞きました。



建築計画提案者：
名古屋工業大学 永井さん



コンペ案採用後、保育士とのワーキングを重ね要望を叶える一方で、コンセプトを貫き通して実施設計を行うことの難しさを実感しましたが、何より楽しいです！開園に向けて、今後も引き続き参加していきます！



③擁壁工事について

この保育園の敷地は周囲と高低差があるため、鉄筋コンクリートの壁で土崩れを防ぐ必要があります。鉄筋の組み方やコンクリートの管理などについて、施工者と監理者の異なる目線から注意するポイントを説明しました。

④現場見学

実際の工事現場を見ることで、机上の知識が具体的なものとなります。施工者からは、実際の作業の流れを、監理者からは施工のチェックポイントを説明しました。工事関係者と話せる貴重な時間となりましたか？



施工段階では、設計図通りに納まらなかったり、作れなかったりすることがあります。施工者や大工さんなどと意見交換をして現場に合わせて施工方法を考え、1/1スケールの建築物が完成することにわくわくします。



設計・監理者：
(株)藤川原設計 大鹿さん



施工者：
青山建設(株) 青山さん

つくった建物が街をつくり、またその環境が人をつくります。使用者が心も身体も健やかに過ごせるよう考えてもらえれば、素晴らしいアイデアが生まれると思います。私たちと一緒に建設業界を盛り上げていきましょう。